

# とんがりやね

2025. 1. 1

第190号

<http://wataraseyogoon.jp/>

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢 59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



## 「不思議なパワー」

施設長 太田徹

旧年中は、たくさんのご厚情を賜り心より感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行したことに伴い、徐々に感染対策を緩和。一昨年の5月から約4年ぶりに1泊2日の外泊を再開、昨年の10月からは外泊期間を2泊3日まで延ばしました。保護者の方からは、家庭での子どもの様子を見て「トイレに自分で行けました」「苦手なものが食べられました」「座れるようになりました」など嬉しい声をいただき、職員の励みになっています。わたらせ養護園には入所するとできることが増えていく「不思議なパワー」があります。もちろん職員が一生懸命子どもと関わっていることは間違いないと自負しておりますが、施設の構造自体が与えている影響も大きいと思います。

13年前に河添理論に出会い、「早寝・早起き・朝ごはん」「雑巾がけや手押し車などのほう運動」の重要性を知りました。

日課である6時起床、20時就寝。毎日の入浴、毎食の愛情たっぷりの食事。これを365日、交代勤務の職員たちが続けることで子どもたちは情緒が落ち着き、体が丈夫になります。40人が共同生活をしているのでたくさんの言葉が飛び交い、対人関係を常に学ぶ環境にもなっています。そこにモンテッソーリ教育の土台である日常生活の練習を通して体の使い方を学び、さまざまなことができるようになっていきます。これが「不思議なパワー」の源です。

さて、令和7年度はどんな年になることでしょうか。マスクをしない日常が広がりつつありますがコロナだけではなく、インフルエンザ、マイコプラズマ肺炎、ノロウイルスなど感染症の流行は後を絶ちません。我々職員は子どもにとって最善とは何かを考えながら歩んでまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。

# 十五夜 9/17

今年の十五夜の製作は幼児部のみんなで行いました。苦戦しながらも真剣に取り組む子どもたち。出来上がった作品をおあつまりで発表すると、「〇〇くんすごい！」と高学年のお兄さん・お姉さんは大興奮でした。夜ご飯のメニューには月見ハンバーグが出て、「まんまるだ!」「おつきさまみたい〜。」と目を輝かせながら、口いっぱいハンバーグを頬張る姿が印象的でした。



# 十三夜 10/15

十三夜のおあつまりを行いました。十三夜の説明の後、十三夜にまつわるクイズにみんなで挑戦しました。職員の出すクイズを真剣に聞き、答えを予想します。子どもたちは興味津々な様子で、お供え物の感触を確かめていました。



# 秋の幼児部バスハイク 10/25



秋の幼児部バスハイクでは、ぐんまこどもの国に行ってきました。当日の朝は雨が降っており天気が心配でしたが、お昼頃には暑いくらいの秋晴れになり、外でたくさん体を動かして遊ぶことができました。外の遊具や室内のおもちゃで沢山遊んだ後は、調理のお姉さんが作ってくれたお弁当を食べました。気持ちのいい天気の下で、みんなで食べる手作りのお弁当はいつもの何倍も美味しそうでした。帰りはさくらもーでアイスを買って食べました。園の外でしかできない特別な体験をすることができました。

# 総合防災訓練 11/12

大間々・新里分署消防士の皆様とヤマト防災様、地域協力員の皆様にご協力をいただき、消火訓練、防災訓練を行いました。協力員の方たちの避難誘導に従い、子どもたちも真剣に取り組んでいました。最後に消防車を間近で見せていただき、大興奮の子どもたちでした。



# ふれあい・ゆうあい 交流フェスタ

数年振りの開催となったふれあい・ゆうあい交流フェスタに太鼓グループで参加させていただきました。園内のみでの発表が続いており、なかなか思うように活動が出来ませんでした。参加することが決まってからの子どもたちのやる気はとても凄まじく、いつも以上に目を輝かせていました。「わたらせ太鼓」「ゆうあい」「わたらせ太鼓パート2」の計3曲を演奏し、演奏終了後には観客席から大きな拍手をいただきました。子どもたちも「今までで一番かっこよくできた!」と大満足。みんなでがんばった後は公園でピクニック、思い切り遊びました。一つの物事を成し遂げたという達成感からか、子どもたちの表情が出発前よりもパッと明るくなったように感じました。



「わたらせ太鼓」の演奏の様子



発表の後の集合写真

みんなでいっしょにやってもれんしゅうをしてだんだんそろってきてみんなのおかげでそろそろうれしかったです。またがんばります。

ママとパパいっしょにやりました。楽しかったです。

みんなでいっしょにやりました。楽しかったです。せんせいのおかげです。ママとパパも楽しかったです。



## ピクニックの様子



公園でおたのしみピクニック



昼食後に公園で遊ぶ子どもたち



# もちつきまつり



12月8日(日)もちつきまつりが行われました。天候にも恵まれ、あたたかく穏やかな日となりました。お餅をお腹いっぱい食べた子どもたち。しあわせいっぱいの笑顔があふれました。



◆メニュー◆  
 からみもち  
 きなこもち  
 あんびん  
 お雑煮



【太鼓グループ】

【音楽グループ】



練習してきた成果を発揮できました！

「にじ」「勇気100%」をみんなで歌いました☆

【ガールスカウトさんとの交流会】



一緒にボール渡しゲームを楽しみました☆



# Merry Christmas



<児童作品>

12月25日にクリスマス会を行いました。今年も子どもたちの嬉しいことが盛りだくさんで、桐生もりあげ隊の皆様からおもちゃをご寄贈していただいたり、子どもたち自らケーキ作りに挑戦したり、ナイトキャンドルを眺めながら夜ご飯を食べたりと、忘れがたい素敵な一日になったのではないかと思います。



オリジナルコースター作り



桐生もりあげ隊の皆様からのプレゼント



クリスマススペシャルランチ



サンタさんからのプレゼント



おやつケーキ作り



たのしいなあ♪



みてみて!



ナイトキャンドル

<児童作品>





# 冬休みの様子

12月24日~1月7日  
(12/23 終業式、1/8 始業式)



## ◆ドライブ◆



お弁当  
おいしかった!



## ◆奥沢神社に初詣◆



みんな元気で  
過ごせますように..



## ◆かるた◆



## ◆折り紙◆



## ◆外遊び◆



## ◆しゃぼん玉◆



# しゃぼん玉ふわり

「季節を感じて」 新井昭吾



本来であれば秋も深まり、冬の足音が聞こえてくる初冬の季節ですが、今年はもう12月になるというのに、日中は過ごしやすい穏やかな日々が続いています。目まぐるしく日常を過ごしていると季節の移ろいになかなか気づきづらくなってしまいます。子どもたちに四季を肌で感じてもらいたいと思い紅葉を見に出かけてきました。私たちも忙しい日々の中で四季の移ろいを感じ、その移ろいを愛でる「心のゆとり」を持てることが出来れば、なにげない子どもたちの成長にも気づくことが多くなると思います。子どもたちに外出などを通して、少しでも季節の「匂い」「風の音」「木々の色」などを感じ心豊かに、穏やかな日々を過ごしてもらいたいと思います。

**出張・研修**

- 9月**  
 4 給食部会 (小池)  
 13 こども部会 (大槻・岩野)  
 18 障害平等研修 (天沼・樋口)  
 19 三洋商事(株)主催  
 環境感染防止対策webセミナー (柏原・田中)  
 25 安全運転管理者等講習 (太田)  
 28 大間マライオンズクラブ60周年記念式典 (太田)

**10月**

- 16・23 発達障害支援者養成研修 (柏原)  
 24 高齢者施設等の感染対策研修 (渡邊)

**11月**

- 6 研究発表会 (太田・渡邊・柏原・坂井)  
 7 出前なんでも講座  
 知的障害児への専門療育について (園内研修)  
 15 こども部会 (渡邊)  
 26 福祉医療機構・県単共済合同実務研修会  
 (太田・久保田・山岸)

**12月**

- 12・13 サービス管理責任者等更新研修 (新井元気)  
 17・18 サービス管理責任者等更新研修 (太田)

**ボランティア**

**縫製** ハの会さん (9/26・10/24・11/28・12/19)

**団体** 足利短期大学  
 池田先生、学生さん6名 (9/27)  
 育英短期大学  
 栗山先生、学生さん2名 (11/4)  
 東京電力労働組合さん (12/13)

**個人** 共愛学園 林篠真美さん (12/6~12/18)

**もちつきまつり** (12/8)  
 大間マライオンズクラブさん  
 新里地域ボランティア連絡協議会さん  
 コスモスさん、ガールスカウト群馬13団さん  
 多田朱里さん

**保育実習**

育英短期大学  
 大澤心響さん、村上遥菜さん (9/9~9/20)  
 磯田全志さん (9/30~10/11)

**東京電力労働組合のみなさんによる  
 清掃ボランティア**



建物の高い窓や屋根など普段手が届かない場所を掃除していただきました。

**令和6年度 研究発表会**



1月6日、群馬県社会福祉総合センターで第53回研究発表会が開催されました。「わたらせ養護園におけるモンテッソーリ教育」というテーマで発表し、優秀賞を受賞することができました。普段行っている支援を皆様に知っていただくことができ、よい経験になりました。日々子ども達と真剣に向き合いながら、これからも自信を持って子ども達に寄り添い、支援し続けていきたいです。

児童指導員 副主任 渡邊彩

**令和6年度 第2回苦情解決関係者会議**

12月19日、令和6年度第2回苦情解決関係者会議が行われました。第三者委員の長井様、高橋様、当園からは苦情解決責任者の太田施設長、受付担当の新井と渡邊が出席しました。令和6年7月から12月まで受け付けた苦情の報告、また、事故報告とヒヤリハット報告をしました。会議終了後、第三者委員のおふたりに子どもたちと面会をしていただきました。



児童指導員 主任 新井元気

**公益財団法人  
 富田昭子が -ルスカ外振興財団様より**



中学生が食事しやすい大きなテーブルを3台いただきました。



**居室畳替え**

古くなった畳を拭き掃除しやすい畳に変えました。



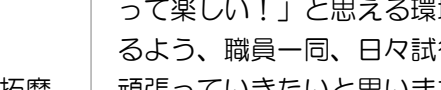
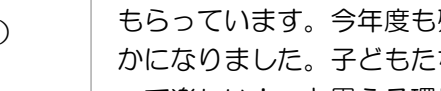
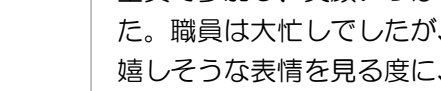
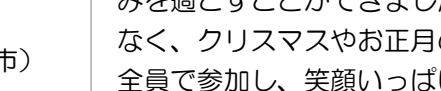
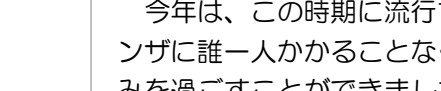
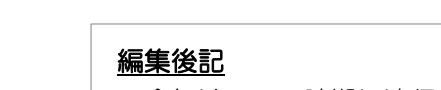
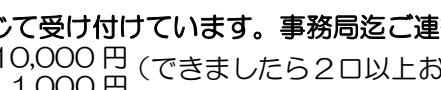
### わたらせ養護園後援会だより

新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。  
昨年もたくさんのご支援をいただきましてありがとうございました。昨年は、新型コロナウイルス感染症以前の生活へと、一歩一歩ではありますが前へ進むことができました。また、館内の設備も少しずつ整い、気持ちよく新年を迎えられました。今年もさらに前進できるように取り組んでまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。(後援会事務局)

#### 2024 年度わたらせ養護園後援会中間報告 会員状況 (令和6年12月現在)

	会員
特別会員	37件
個人会員	103件
計	140件

(内、新規会員4件、復活会員14件)



少しですが子供達の為に役立てて下さい。(桐生市)

後援会の加入は年間を通じて受け付けています。事務局迄ご連絡下さい。

会費・特別会費1年1口 10,000円 (できましたら2口以上お願いします)  
個人会費1年1口 1,000円

事務局 〒376-0131 桐生市新里町奥沢59-1 わたらせ養護園内  
わたらせ養護園後援会 TEL 0277-74-0343

### ありがとうございます

(令和6年9月1日~12月31日現在)

#### ご寄付(敬称略、順不同)

- 七重会、岸泰宏(東京都) 岸厚次(千葉)
- 公益財団法人富田昭子ガールスカウト振興財団
- 株式会社本島ビジネスセンター社員一同(高崎市)
- 東京電力労働組合群馬地区本部、スズラン労働組合(前橋市)
- 松崎靖(みどり市) 新里地域ボランティア連絡協議会
- 上野清美、野口秀樹、小原益子(桐生市)

#### ご寄贈(敬称略、順不同)

- 七重会(東京) 橋本宏江、山田千賀(埼玉県)
- 株式会社原田・ガトーフェスタハラダ、乗附勝美(高崎市)
- 石田正子、佐藤花霞(前橋市)
- 群馬県こんにゃく組合(甘楽郡) 小幡香織(伊勢崎市)
- 財団法人日本モーターボート競走会桐生支部
- 大間々ライオンズクラブ、小林米穀店(みどり市)
- 水田勝、諏訪歯科医院、桐生市桜木婦人会、深沢かつ江、鴨田拓磨
- 新井正子、根岸美義、桐生もりあげ隊(桐生市)

#### 編集後記

今年は、この時期に流行するインフルエンザに誰一人かかることなく、元気に冬休みを過ごすことができました。外出だけでなく、クリスマスやお正月のイベントにも全員で参加し、笑顔いっぱいの毎日でした。職員は大忙しでしたが、子どもたちの嬉しそうな表情を見る度に、逆にパワーをもらっています。今年度も残す所あとわずかになりました。子どもたちが「わたらせって楽しい!」と思える環境づくりができるよう、職員一同、日々試行錯誤しながら頑張っていきたいと思ひます。